

ゼミバード通信

男女共同参画推進のための活動紹介

ライフイベント期の研究者への研究支援員配置

妊娠・育児・介護等のライフイベント期の研究者に、申請により支援員を配置することができます。男性研究者も、パートナーの就業状況により対象となります。

また、支援員（学術研究員・技術補佐員・事務補佐員等）として働いてみたい方の「室工大支援員人材バンク」への登録を受付けております。ご希望の方は履歴書に志望動機を添えてsadamoto@mmm.muro-ran-it.ac.jp（@は半角に変更して送信してください）までメールしてください。支援員としての要望がありました際にご連絡させていただきます。お送りいただいた個人情報は支援員候補者選定以外の用途には使用いたしません。

ベビーシッター・シルバーシッター経費の助成

学会出張・会議・シンポジウム・入試業務その他必要な場合にかかるシッター代を助成します。

緊急時のタクシー経費の助成

子供の保育園や学校からの体調不良による呼び出しなど、育児や介護で緊急の対応が必要な場合に、必要となった交通費（タクシー代）を助成します。

学内メンター制

女性教員および着任3年以内の教員（性別不問）を対象とした学内メンター制度です。詳しくはUFRまでお問い合わせください。

ライフイベント期の自家用車通勤の学内駐車場使用許可手続きの案内等

本学では自家用車通勤には自宅からの距離が2 km以上という制限がありますが、妊娠中や育児・介護中は学内駐車場使用の条件が緩和されています。詳しくはご相談ください。

学内施設の充実

学内のベビーキープ・ベビーシート設置多目的トイレは6ヶ所です。大学館1階（室蘭市「赤ちゃんの駅」に登録されています）、教育・研究1号館A棟3階、教育・研究2号館Q棟1階、本部棟1階、N棟1階、R棟1階）。また、A331近くの女性トイレには授乳に利用できる個室もできました。今後も学内施設の充実にむけて努力してまいります。ご要望をお知らせください。

子の看護休暇及び介護休暇

本学では、常勤職員・非常勤職員とも有給です。

そのほかの情報

育児休業取得時の代替非常勤講師等にかかる経費については、部局ではなく大学として予算措置されます。

本学は「室蘭市子育て応援団」に登録されています。

今後も積極的な取り組みを続けてまいります。ご意見・ご要望をUFRまでお寄せください。

弘前大学から山下梓先生が来学されました。

2017年2月28日、国立大学法人弘前大学男女共同参画推進室の山下梓助教が本学を訪れました。本学の男女共同参画推進室長の木幡行宏教授が本学における男女共同参画推進を説明し、女性研究者支援ユニットコーディネーターの貞許礼子特任教授と3人でそれぞれの大学における今後の課題などについて意見交換をしました。弘前大学は、岩手大学が平成28年度に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」の共同実施機関になっています。



木幡教授 山下助教 貞許特任教授

意見交換のなかで、「妊娠や育児・介護中の場合は学内駐車場使用の条件を緩和している」ことや「緊急時タクシー代支援」などの本学の取組みが参考になると高く評価していただきました。本学では、育児・介護等のライフイベント期支援は、性別に関わらず支援を必要としている大学構成員を対象としています。

今後も、他大学との情報交換を通して、より効果的な支援や環境改善に役立てていきます。



同窓会女子会が発足しました。



同窓会女子会の発足のきっかけは、一昨年平成27年の春頃に同窓会札幌支部の事務局の中で女子会の話が出たことでした。安倍内閣の女性活躍推進ということから出てきたのだと思いますが、それほど深い考えはなく学生時代にあった学内の女子学生コンパ（通称『女子コン』平成1ヶたくらいまでは開催されていたようです。）の楽しい思い出もあって『設立主旨や活動方針などはみんなで集まって徐々に決めていこう』という軽い感じでスタートしました。

第1回の女子会は人から人へ誘っていくかたちで翌年平成28年の2月にススキノのイタリアンのお店で行いました。参加者は、下が平成27年卒の新社会人で上は平成2年卒の方までの少し幅広い年齢層の計18名でした。やはり札幌市内の方が多かったですが、小樽市や室蘭市、旭川市からも参加して頂きました。会の中では、学生時代の話や仕事・職場の話など和気あいあいとした楽しい時間となりました。今後も年1回以上の開催を目指し、少しずつ参加者を増やしていきたいと考えております。

女子会の活動として在学女子学生の就職支援も行っております。キャリア・サポート・センター教員が担当する学部2年次向け講義「キャリアデザイン」でも、増加中の女子学生へ先輩女性からのキャリアの解説をするために普段より多くの女性を集めました。今後は室蘭工業大学男女共同参画推進室とも協力して女子学生の支援ができればと思います。

まだまだ男性中心のビジネス社会でさらに女性が少ない技術系の仕事をしている同窓女性の中には、身近にお手本となり仕事や家庭のことなどを相談できる女性がいなという方も少なくないと思います。この会で仕事などの相談や情報交換を行える場として交流の輪が広がってほしいなと考えております。同窓会女子会に参加したい方や、新たに道外で女子会支部を立ち上げたい等のご相談もお待ちしております（E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp）。

室蘭工業大学同窓会女子会 会長 佐々木 みどり（平成3年 建築工学科卒）

図書紹介

UFR(A331室)での閲覧・貸出のほか、学内便での貸出にも対応しております。どうぞご利用ください。

大学生のキャリアとジェンダー：大学生調査にみるキャリア支援への示唆
(谷田川 ルミ) 学文社

実践で役立つ！英語プレゼンテクニック (上出 鴻子、上出 洋介) 光文社
英語アカデミック・ライティングの基礎 (一橋大学英語科 編著) 研究社
理系研究者のためのアカデミックライティング (ヒラリー・グラス
マン・ディール) 東京図書

教育におけるジェンダー平等 (ネリー・ストロンキスト) 東信堂
LGBT問題と教育現場 -いまわたしたちにできること- (早稲田大学
教育総合研究所 監修) 学文社

もっと知りたい！話したい！セクシャルマイノリティ ありのままの
きみがいい！ (日高 庸晴) 汐文社

ジェンダーの語られ方、メディアのつくられかた (諸橋 泰樹) 現代書館
マタハラ問題 (小酒部 さやか) 筑摩書房

図解 よくわかる大人の発達障害 (中山 和彦、小野 和哉) ナツメ社
フランスはどう少子化を克服したか (高橋 順子) 新潮新書

仕事と家族 日本はなぜ働きづらく、産みにくいのか (筒井 淳也)
中央公論新社

女性を活用する国、しない国 (竹信 三恵子) 岩波書店
部長、その恋愛はセクハラです！ (牟田 和恵) 集英社新書

女ざらい ニッポンのミソジニー (上野 千鶴子) 紀伊国屋書店
女性が管理職になったら読む本 (ギンカ・トーゲル) 日本経済新聞出版社

また、本学男女共同参画推進室発行の「室蘭工業大学ロールモデル集
:大学院を修了した先輩11名からあなたへ贈るメッセージ」および「平成
25年度-27年度活動報告書」につきましては、学外の方も含めご希望
の方に配布しております。UFRまでご連絡ください。

開催しました：

キャリア形成のためのランチセミナー第7回

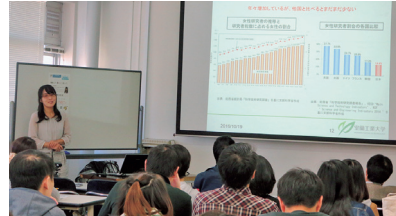
「教員として、妻として、母として」

10月19日(水) 12:10-12:45 A317室 (学生・院生対象)

講師：太田 香氏

(国立大学法人 室蘭工業大学 しくみ情報系領域 情報電子工学系学科
情報システム学コース 助教)

本学の太田先生を講師に迎え、40名の学生が参加して開催されました。セミナーには地元ラジオ局「FMびゅー」の取材が入り、翌日の同局「工大ナビ」という番組で紹介されました。



キャリア形成のための
ランチタイムセミナー 第7回
女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

「教員として、妻として、母として」

講師 太田 香氏
国立大学法人 室蘭工業大学 しくみ情報系領域 情報電子工学系学科
情報システム学コース 助教 (博士 工学)
室蘭工業大学出身。2006年に国立大学法人室蘭工業大学大学院修士課程、2008年に
同大学大学院博士課程を修了。2009年に室蘭工業大学大学院修士課程を修了。2009年
から現在まで室蘭工業大学大学院情報系領域 情報電子工学系学科 情報システム学
系 助教として勤務。博士課程修了後、加藤一孝先生(現室蘭工業大学名誉教授)に
師事。現在は情報系領域 情報電子工学系学科 情報システム学コース 助教として
勤務。専門は、ソフトウェア工学、情報システム学、情報セキュリティ、教育工学等。

日時：平成28年 10月19日(水) 12:10~12:45
場所：室蘭工業大学 A317室
対象：室蘭工業大学 学部学生・大学院生 (男性の参加も歓迎)

今回はお弁当は出ませんが、お持込で飲食できます。
参加申し込みは不要です。たくさんのご参加お待ちしております。

問い合わせ先：
女性研究者支援ユニット (UFR)
TEL: 0143-46-5194 / FAX: 0143-46-5195
E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp
URL: http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



参加者の感想から一部をご紹介します。

- 太田先生の内容は、私たちの将来の生活に非常に役立ち、また話も楽しかったので良いセミナーだと思います。(MC 1年・男)
- 様々なロールモデルを知りたいので、いろいろな人の話が聞けることがよい。(学部3年・女)
- 本日のように色々な方のキャリア形成の課程を本人から話を聞くことができる機会があることは学生にとってとても良いことだと思います。(教員)

教職員のためのトップセミナー 2016

「多様性に向かって：男らしさからの解放」

平成28年11月18日(金) 15:00-16:00 本部棟大会議室

講師：伊藤 公雄 氏 (京都大学大学院文学研究科 (社会学) 教授)

空閑学長による開会挨拶に引き続き、京都大学教授の伊藤公雄氏に講演していただきました。男女平等や女性の労働参加に関して、国際社会では急激な変化がおきていること、日本の高度経済成長の成功体験や従来の男らしさにとらわれない「ジェンダーバイアスフリー」な社会を目指す重要性などについて解説がありました。参加者は28名でした。



教職員のためのトップセミナー 2016
多様性に向かって：男らしさからの解放

講師 伊藤 公雄 氏
京都大学大学院文学研究科(社会学)教授

日時 平成28年 11月18日(金)
15:00~16:00

会場 室蘭工業大学 本部棟 大会議室
参加費 全教員・全職員 (非常勤を含む)・その他
学生教職員以外の参加も事前に申請をいただいた上で可能です。
申込先 室蘭工業大学 男女共同参画推進室

お問い合わせ・お申し込み
国立大学法人 室蘭工業大学 男女共同参画推進室
女性研究者支援ユニット (UFR)
TEL: 0143-46-5194 / FAX: 0143-46-5195
E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp
URL: http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

ダイバーシティ通信 第6号 (2017年3月)

国立大学法人 室蘭工業大学

男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット(UFR)

〒050-8585

北海道室蘭市水元町27番1号(教育・研究1号館 A331室)

TEL: 0143-46-5194 / FAX: 0143-46-5195

E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL: http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

本誌および本学の男女共同参画等についてのご意見・ご要望をUFRまでぜひお寄せください。

本学の男女共同参画推進を応援して下さる個人・企業からのご寄付を受け付けております。詳しい手続は下記URLをご覧ください。
http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/kifu.html
ぜひご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

ご存知でしたか？ 本学では、以前より、

「会議は9時から17時の間での開催を原則とすること」

「毎週金曜日は定時一斉退勤日(金曜の夜間主コース関係者等は除く)」

となっております。

まだ一部の方にしか知られていないかもしれません。

すべての構成員がより生き生きと活躍できる室蘭工業大学のために皆様のご理解ご協力をお願いします。

開催予告：

キャリア形成のためのランチタイムセミナー第8回

「ライフイベントでの私らしい選択」

6月9日(金) 12:10-12:45 A317室

(学生・院生対象)



講師：近藤 恵美 氏 (有明工業高等専門学校 創造工学科 人間・福祉工学系 建築コース 准教授)

第8回目の講師は、有明高専准教授の近藤恵美先生です。先生は豊橋技術科学大学大学院修士修了後に民間企業での勤務を経て、結婚・出産・子育てを経験してから、名古屋工業大学大学院 都市循環システム工学専攻 博士後期課程で博士号を取得されました。ユニバーサルデザインの観点から、ベビーカー乗車中の乳幼児の温熱環境などの研究をされています。

学生・院生・研究員の皆様、ぜひご参加ください。

昼食はお持込で飲食できます。男性の方もぜひご参加ください。